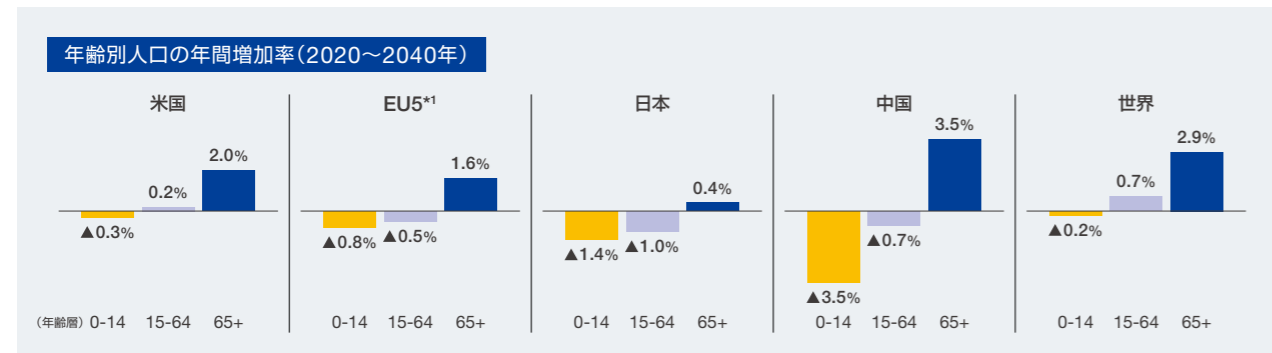


グローバルヘルスケアデータ

# Global Healthcare Data

## 人口

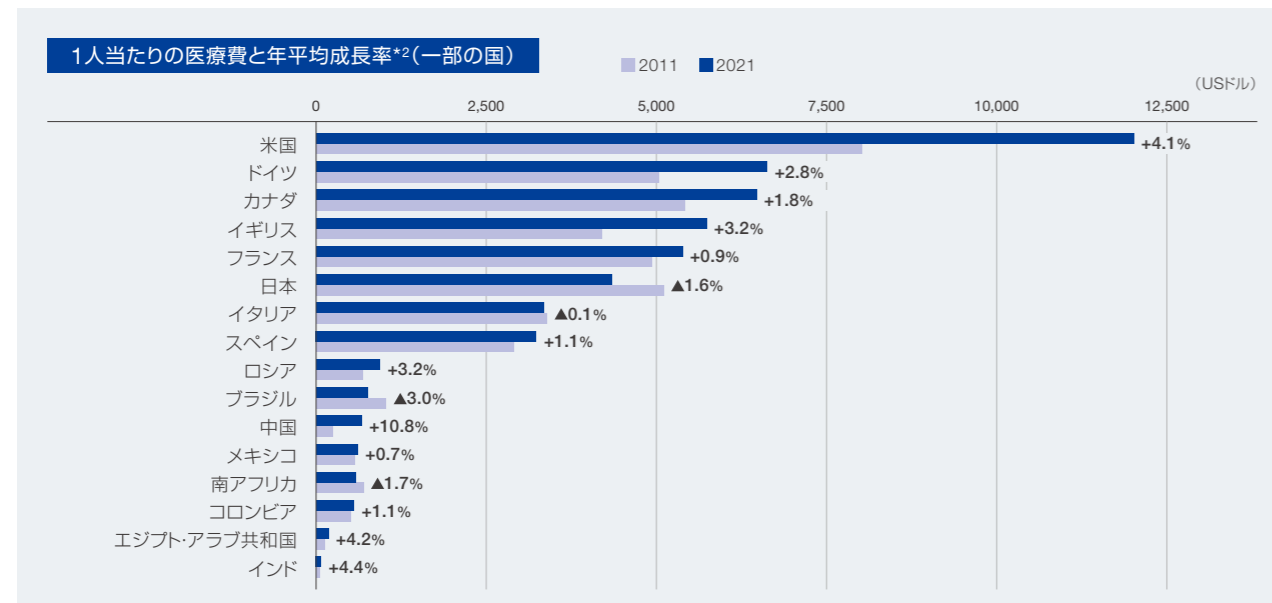
- 65歳以上の高齢者の世界人口は毎年2.9%増加する一方、0~14歳の人口は減少する見通しであり、人口高齢化は主要地域および世界で重要な問題となっています。
- 中国では、長寿化と出生率の低下により、高齢者の人口が急速に増加し、若年者の数が減少すると予想されています。
- 人口高齢化は疾病増加の主な要因の一つであり、オリンパスは対象疾患に対して、医療水準を向上するためのソリューションを提供し続けていきます。



\*1 EU5: 英国、フランス、イタリア、ドイツ、スペイン  
 出典: United Nations, Department of Economic and Social Affairs, Population Division (2024). World Population Prospects 2024, Online Edition.

## 医療費

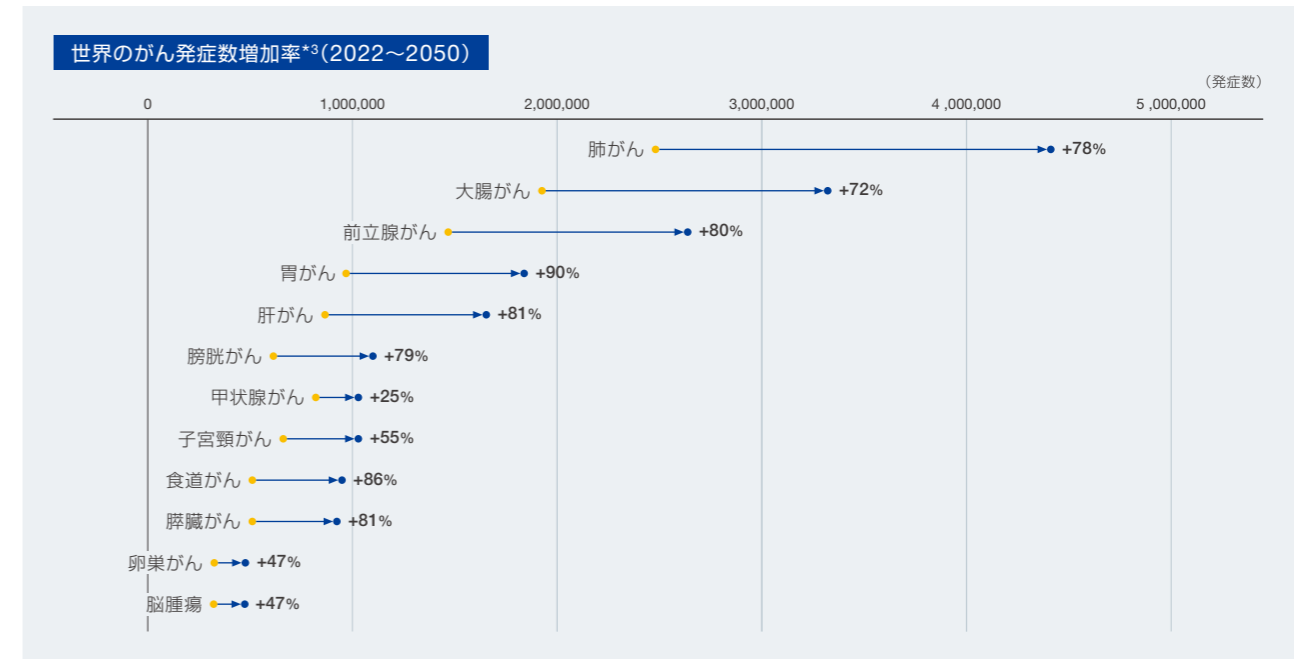
- 世界の1人当たりの医療費は、2011年から2021年にかけて年平均成長率(CAGR)で2.6%増加しています。国別の1人当たりの医療費は米国が最も多く、CAGRは中国が10.8%と最も高くなっています。
- オリンパスは、医療従事者を対象とした教育支援等を通じて、医療機会の幅広い提供に貢献しています。



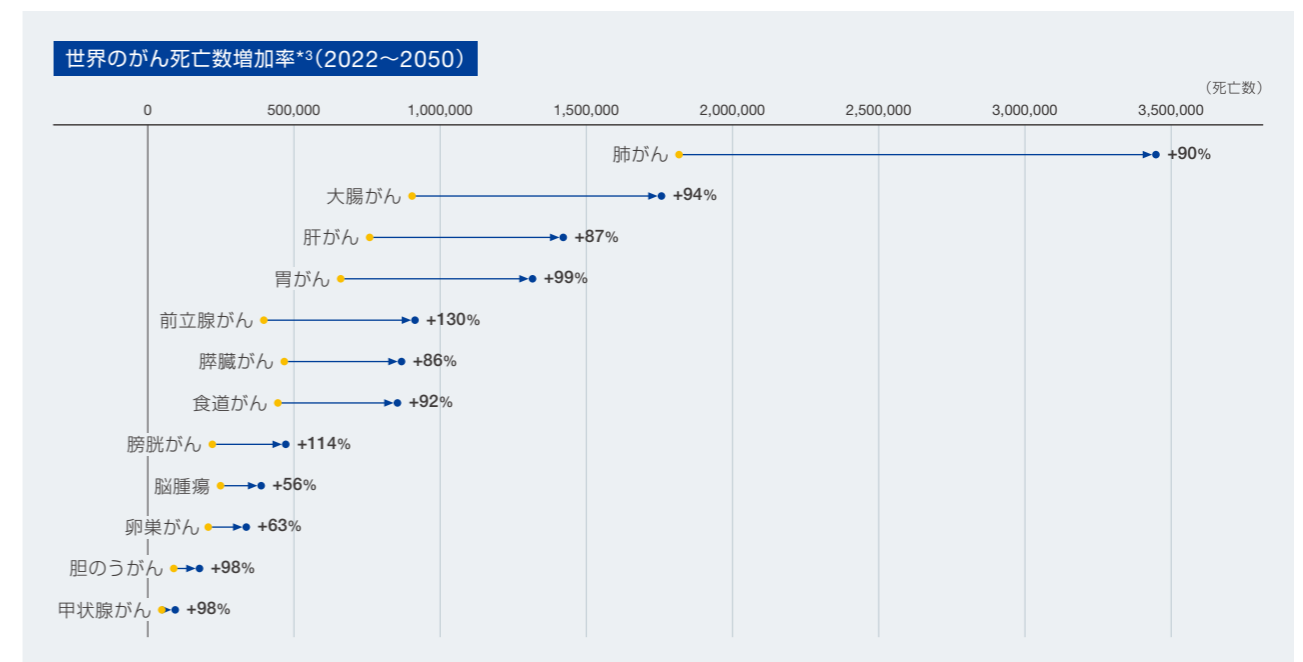
\*2 年平均成長率(CAGR): 2011-2021  
 出典: World Bank, World Health Organization Global Health Expenditure database  
<https://data.worldbank.org/indicator/SH.XPD.CHEX.PC.CD?end=2021&start=2011&type=points&view=chart>

## がん

- がんの発症数を部位別に見ると、多い順に肺がん、大腸がん、前立腺がん、胃がん、肝がんの順になっており、長期的に見てもそれぞれ大幅に増加する見込みです。増加率が最も高いがんは胃がんであり、食道がん、膵臓がん、肝がんが続きます。
- オリンパスは、対象とするがんにおいて、医療水準の向上により、患者さんのアウトカム改善に貢献していきます。



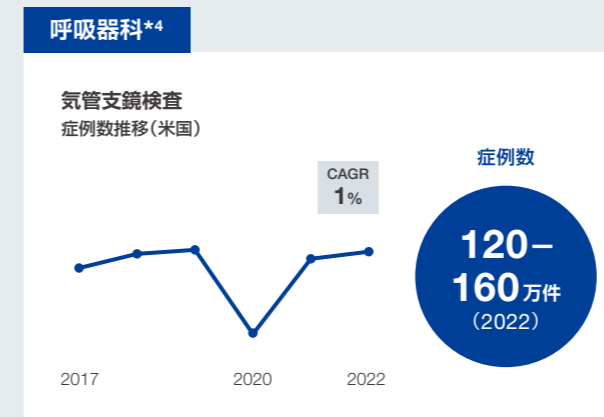
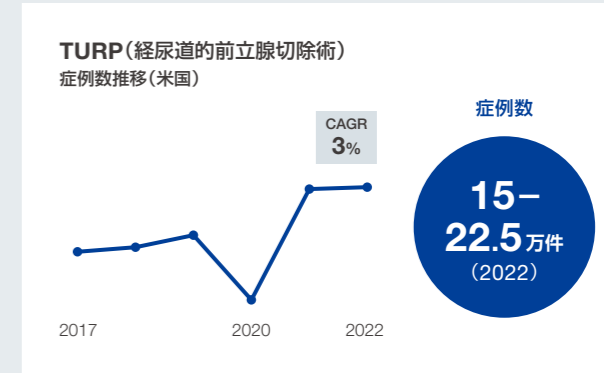
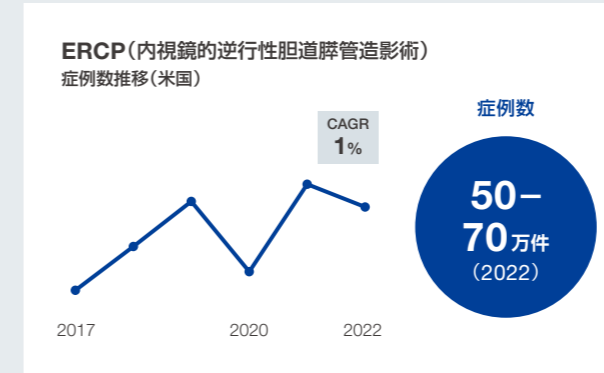
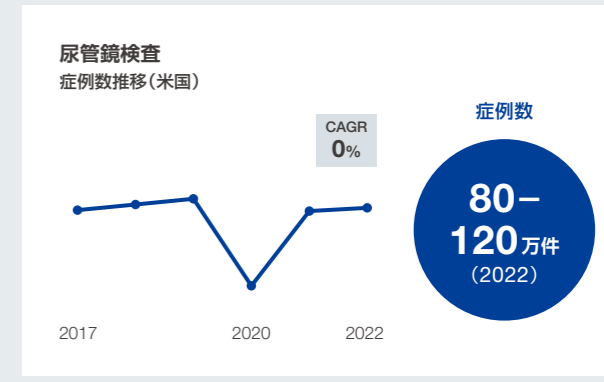
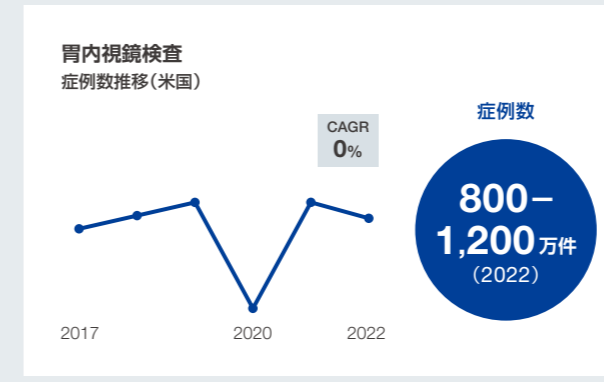
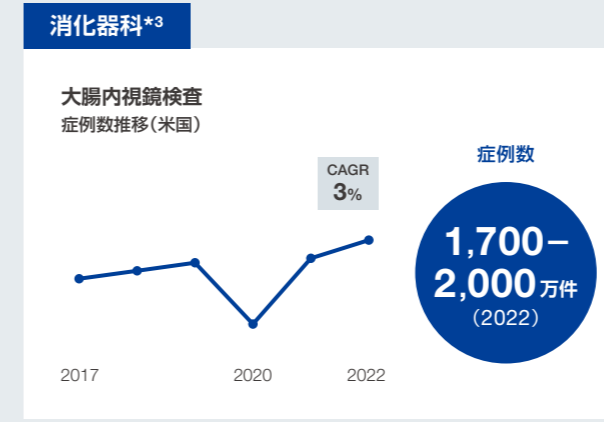
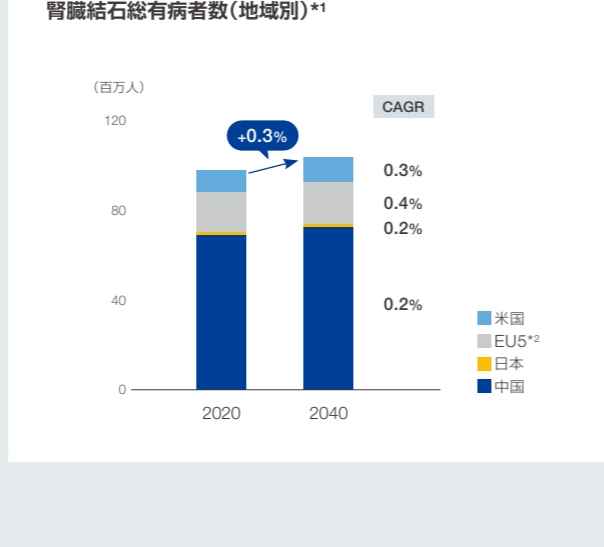
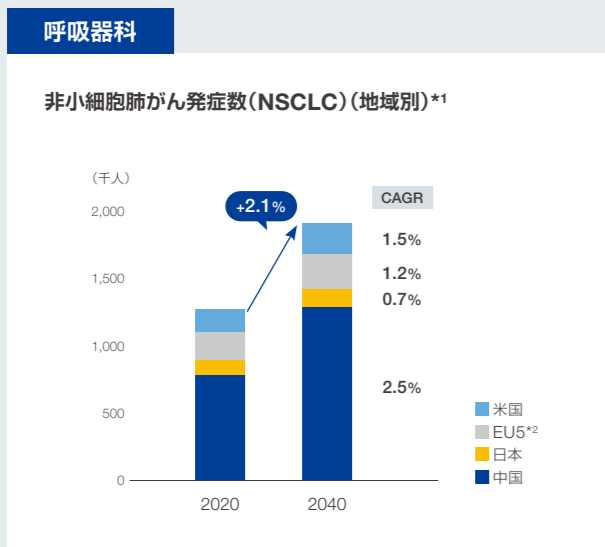
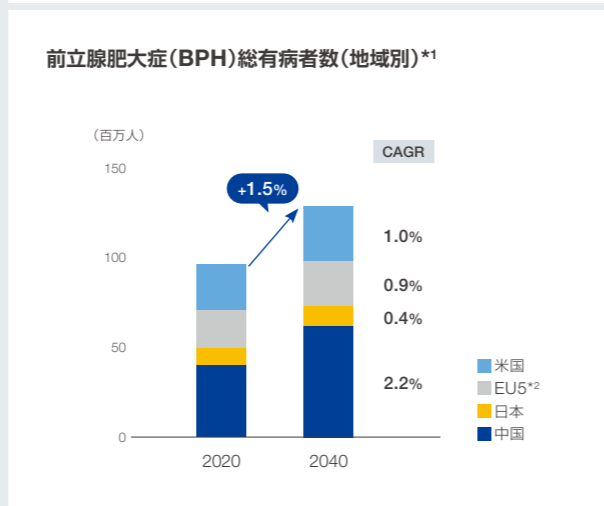
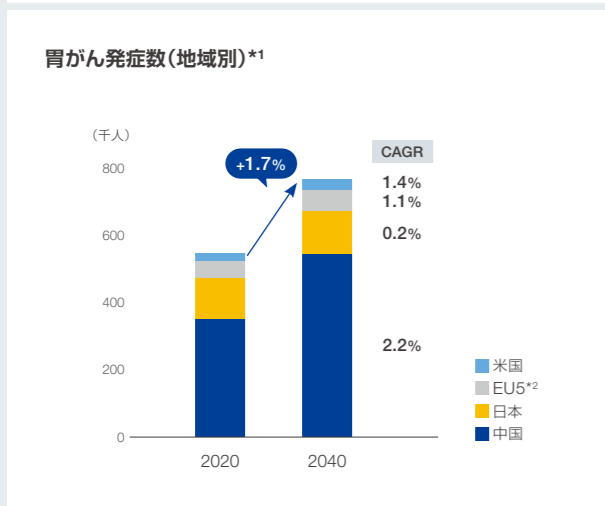
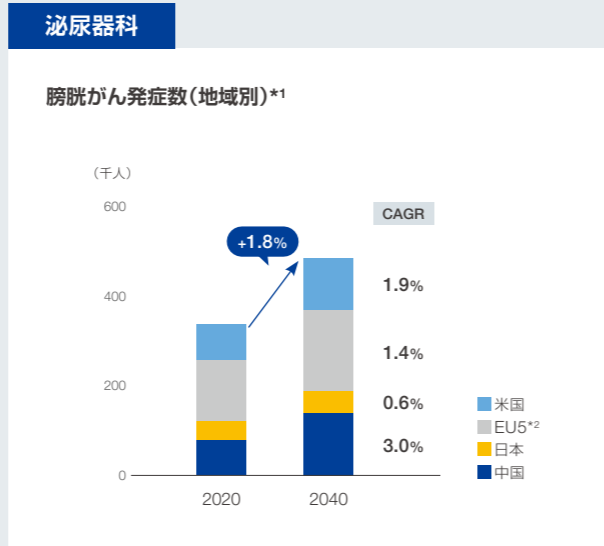
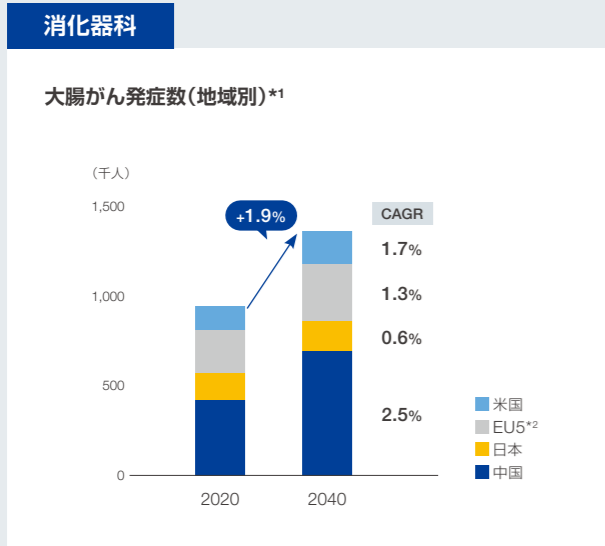
- がんの死亡数を部位別に見ると、多い順に肺がん、大腸がん、肝がん、胃がん、前立腺がんの順になっており、長期的に見ても上位5部位は変わらない見込みです。前立腺がんと膀胱がんは、2022年から2050年の増加率が非常に高く、それぞれ130%、114%の増加率となっています。



\*3 オリンパスが現在製品およびサービスを提供している部位に絞って掲載しています  
 出典: Ferlay J, Laversanne M, Ervik M, Lam F, Colombet M, Mery L, Piñeros M, Znaor A, Soerjomataram I, Bray F (2024). Global Cancer Observatory: Cancer Tomorrow (version 1.1). Lyon, France: International Agency for Research on Cancer. Available from: <https://gco.iarc.who.int/tomorrow>, accessed 31 July 2024

## 疾患データ

## 症例数データ



\*1 出典: Epi Database, Cerner Enviza. Accessed July and August 2024  
 \*2 EU5: 英国、フランス、イタリア、ドイツ、スペイン  
 \*3 出典: AcuityMDおよび当社予測  
 \*4 当社予測